# 2026年度

# 慶應義塾中等部入学試験問題

## 社　会

注　意

1　指示があるまで開かないこと

2　この冊子の総ページ数は8ページです

　問題は、2～8ページにあります

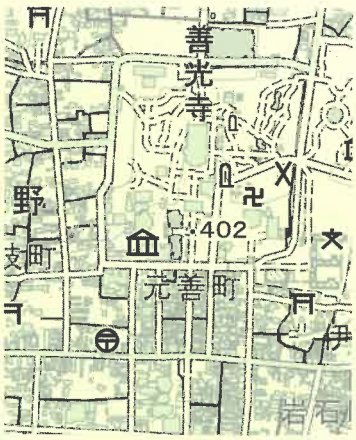
3　問題用紙の余白は下書きに用いてもよい

【１】 次の地形図ア～エをみて、各問に答えなさい。なお、縮尺は用紙にあわせて変えてあります。

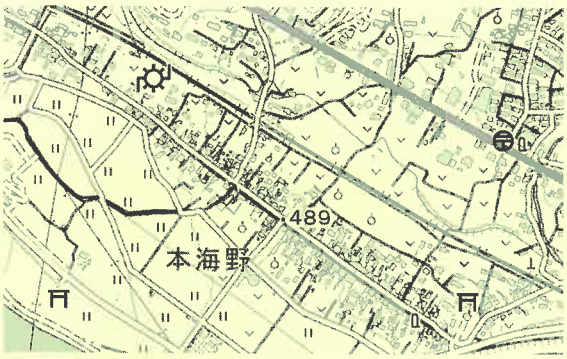
（国土地理院２万5000分の１地形図より作成）




ア




イ




ウ




エ

問１　裁判所、博物館、発電所がある地形図をそれぞれ選びなさい。

１　ア　　２　イ　　３　ウ　　４　エ

問２　地形図ア～エはどのような特徴（ちょう）をもった町から発展したか、正しい組み合わせを選びなさい。

１　ア：宿場町　イ：城下町　ウ：寺町　エ：門前町
２　ア：城下町　イ：寺町　ウ：門前町　エ：宿場町
３　ア：寺町　イ：門前町　ウ：宿場町　エ：城下町
４　ア：門前町　イ：宿場町　ウ：城下町　エ：寺町

問３　城下町の特徴を選びなさい。

１　街道に沿って町が発展している
２　山門を境に飲食店や宿舎が並ぶ
３　丁字路が多くみられる
４　寺を堀や土塁で囲んでいる

【2】日本には法で定められた祝日が数多くあります。そのうちの8つの祝日についての説明文を読んで各問に答えなさい。

ア　海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う
イ　激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす
ウ　こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する
エ　自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ
オ　スポーツを楽しみ、他者を尊重する精神を培うとともに、健康で活力ある社会の実現を願う
カ　多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う
キ　日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する
ク　山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する　　※内閣府ホームページより

問1　次の中から月曜日に**定められていない**祝日を選びなさい。

1　ア　　2　イ　　3　カ　　4　ク

問2　5月の祝日を正しく日付順に並べているものを選びなさい。

1　ウ → キ → エ　　2　エ → ウ → キ　　3　キ → エ → ウ

問3　東京オリンピック2020の開催にあわせて、2020年と2021年はその年に限って本来の日付から別の日付に移動した祝日がありました。移動した祝日の正しい組み合わせを選びなさい。

1　ア・イ・オ　　2　ア・オ・ク　　3　オ・キ・ク

【3】2025年10月21日、日本で初めて女性の首相が選出されました。日本では、初代から数えてこれまでに66名が首相を務めています。2026年は昭和が始まってから満100年の年です。昭和時代最初の首相は若槻礼次郎、最後に務めていたのは竹下登でした。次のできごとの一覧をみて、各問に答えなさい。

できごと（時代順）
ア　大日本帝国憲法の発布
イ　国際連盟への加盟
ウ　満州国の建国
エ　日本国憲法の公布
オ　沖縄の日本復帰
カ　男女雇用機会均等法の公布

問1　大正と昭和の区切りとなっているのはどのできごとの間ですか。正しい組み合わせを選びなさい。

1　ア―イ　　2　イ―ウ　　3　ウ―エ　　4　エ―オ

問2　首相在任期間がエ～カの間である人物を選びなさい。

1　犬養毅　　2　桂太郎　　3　黒田清隆　　4　佐藤栄作　　5　原敬　　6　村山富市

問３　若槻礼次郎が首相を務めた時代に起きたできごとを選びなさい。

1　日露戦争　　2　韓国併合　　3　満州事変　　4　盧溝橋事件

問４　竹下登が首相を務めた時代に起きたできごとを選びなさい。

1　国際連合加盟　　2　日中国交正常化　　3　プラザ合意　　4　消費税の施行

問５　女性が大統領もしくは首相の座に**ついたことがない国**を選びなさい。

1　アメリカ　　2　イギリス　　3　イタリア　　4　大韓民国　　5　ドイツ

## 【４】次の福澤君と先生の会話を読んで、各問に答えなさい。

福澤　近年、米の値段が急激に上がっていることが社会問題となっていますが、そもそも米の生産と流通は、どのような経過を経て現在に至っているのでしょうか。

先生　まず、戦後の日本では、太平洋戦争の敗戦にともなう食糧難に対処するため、戦時中に制定された食糧に関する法律をもとに、米などの主食になりうる農産物を政府が管理統制する、（　ア　）制度が始まりました。この制度では、米の生産量を増やすため、政府が農家からできるだけ高い価格で米を全て買い入れ、それをできるだけ安い価格で消費者に販売することにしました。農家からすれば、きちんと米を作れば、それなりの価格で全て政府が買い取ってくれるのですから、安心して米を生産することができるようになります。こうして米の生産量は大きく増加し、戦後の食糧難から脱出することができたのです。

福澤　それはよかったですね。しかし一方で、政府が農家に対して、米を作る田んぼを減らすよう求める農業政策を行っていたことも聞いています。これはどうしてですか。

先生　実は、1960年代になると、①日本人の食生活の変化などによって、お米の消費量が伸びなくなったことや、機械化や品種改良などの生産技術の向上によって米の生産量がさらに増加したことなどから、かえって日本国内に米が余るようになってしまったのです。

福澤　そうなると、生産した米を全て政府が買い上げる仕組みでは、売れ残った分を政府が在庫として管理しなければならなくなりますから、負担は相当大きくなりますね。

先生　そこで政府は、増え過ぎた米の生産量を調整するため、米の作付面積を減らし、他の作物への転作を促すための補助金を出すことにしたのです。これが1971年に始まる（　A　）政策です。同じ時期に、政府が買い上げるのではなく、農家が政府指定の業者を通じて直接消費者に米を販売する（　イ　）米の流通も始まりました。

福澤　これまでの話を聞いていると、（　ア　）制度を維持し続けることは、なかなか難しいように思えますが、今でも続いているのですか。

先生　実は、1993年の「平成の（　ウ　）」と、②ガット・ウルグアイラウンド農業合意が、米をめぐる政策の大きな転機となりました。

福澤　「平成の（　ウ　）」は聞いたことがあります。この年の記録的冷夏による米の不作による社会不安への対応として、それまで政府が一切認めて来なかった外国産の米を緊急輸入した出来事ですよね。

先生　そうです。この出来事により、ガット・ウルグアイラウンドでは、日本は農業部門において、他の様々な農産物の市場開放と共に、③米市場も部分開放を認めざるを得なくなりました。

福澤　確かに、緊急時にだけ輸入して、普段は輸入しないということでは、あまりに都合がよすぎると、他国から批判されても仕方ありませんからね。

先生　こうして、維持が困難になった（　ア　）制度は1995年に廃止され、かわって制定された（　エ　）法に基づき、農家が自由に米をはじめとする農産物を販売できるようになりました。2018年には、40年余り続いた（　A　）政策も廃止されたことで、政府による米の生産調整と管理はとりあえず終わりを告げました。それぞれの農家の経営判断を尊重し、自由に農産物を生産・販売できるようにする方向に政策転換がなされたのです。

福澤　日本の農業も、海外から輸入される農産物との（　B　）を意識する時代が来ているのですね。

問1　（　ア　）～（　エ　）に当てはまる語を次の中から選びなさい。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1　打ちこわし | 2　古古古 | 3　米騒動 | 4　自主流通 |
| 5　食糧 | 6　食糧管理 | 7　生産 | |

問2　（　A　）・（　B　）に入る語をそれぞれ**漢字2字**で答えなさい。

問3　下線部①について、どのような変化か、必ず「主食」という語を用いて、**20字以内**で答えなさい。

問4　下線部②を発展させてできた、自由貿易促進のための国際的組織を**アルファベット3文字**で答えなさい。

問5　下線部③について、この合意に沿って日本政府が一定量輸入している米を何米と言いますか。**カタカナ8文字**で答えなさい。

問6　下線部③について、日本が米を輸入している国の割合を示した図1のグラフのうち、（a）・（b）に当てはまる正しい国の組み合わせを選びなさい。

1　（a）：アメリカ―（b）：インド　　2　（a）：アメリカ―（b）：中国
3　（a）：アメリカ―（b）：タイ　　4　（a）：タイ　―（b）：中国

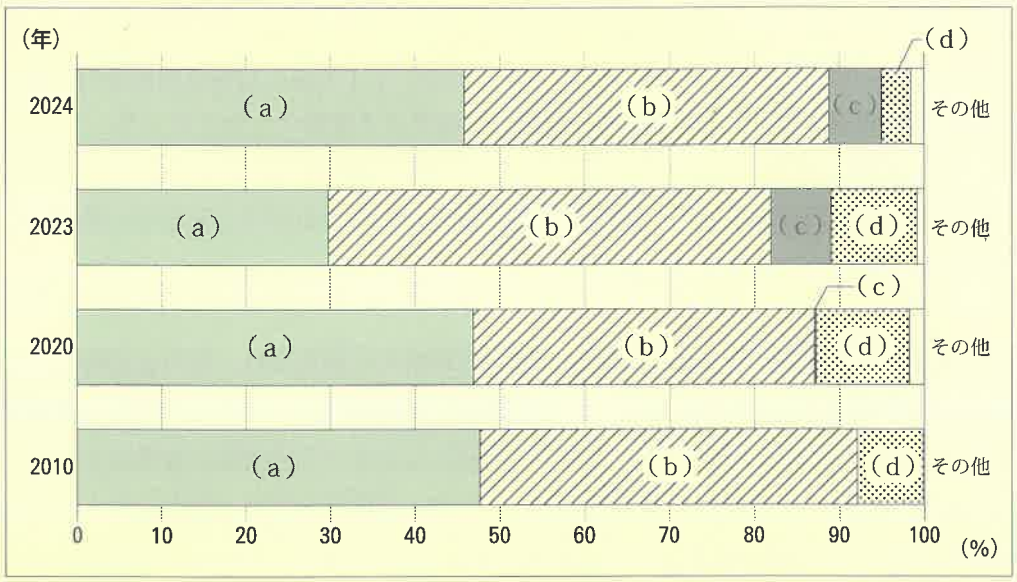



図1　日本の米の輸入先

（2023年、輸入量（千t）から算出、『日本国勢図会2025/26』より作成）

問7　米以外にも、日本は様々な農産物を海外から輸入しています。あ・い のグラフはその輸入相手国の割合を示したものです。あ・い に当てはまる農産物をそれぞれ選びなさい。

1　オレンジ　　2　キウイ　　3　牛肉　　4　小麦　　5　バナナ

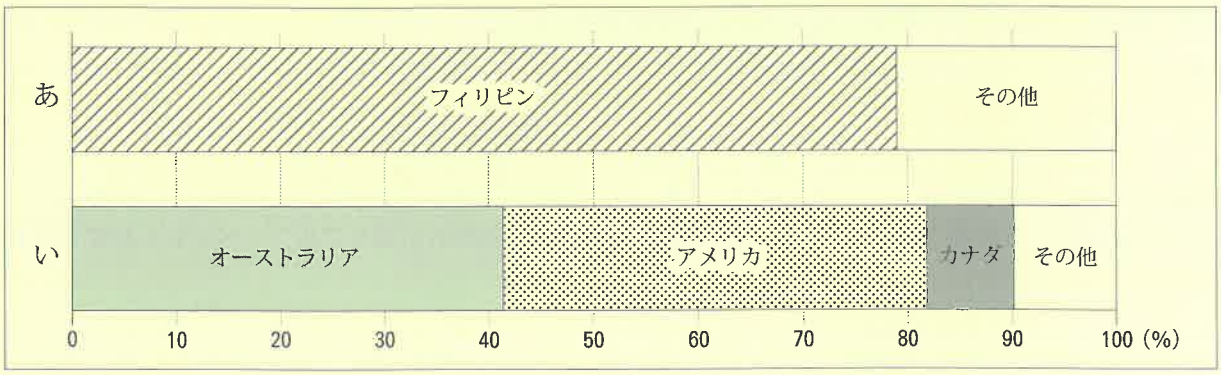



図2　農作物の輸入先

（2023年、輸入量（千t）から算出、『日本国勢図会2025/26』および果物ナビ「果実統計」より作成）

問8　次の図3の地点1～6のうち、**ア**～**ウ**がもっとも関係している地点をそれぞれ選びなさい。

**ア**　米騒動　　**イ**　堂島米市場　　**ウ**　登呂遺跡

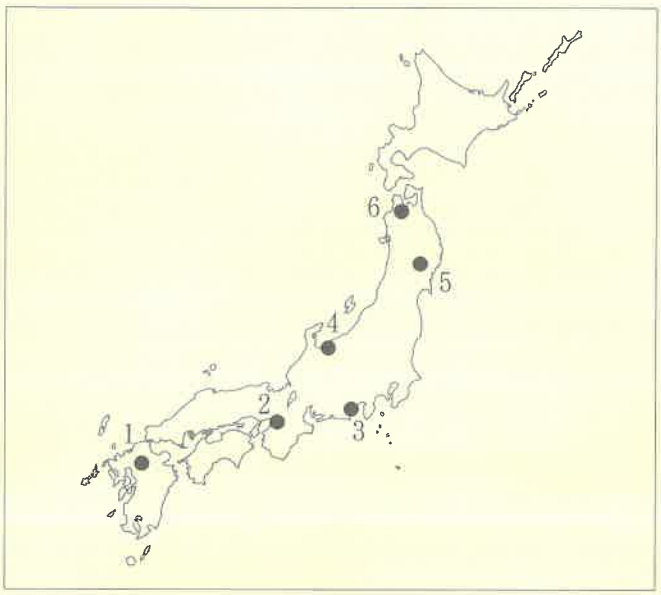



図3

問9　豊臣秀吉は米を中心とした社会制度を整えました。豊臣秀吉が行った政策について、表1・図4にまとめました。各問に答えなさい。

表1　豊臣秀吉の政策一覧

| | |
|---|---|
| **ア** | オランダ商館の設置 |
| **イ** | 刀狩りの実施 |
| **ウ** | 勘合貿易の開始 |
| **エ** | 宣教師の追放 |
| **オ** | 地租改正の実施 |
| **カ** | 朝鮮通信使の開始 |
| **キ** | 朝鮮半島に軍を派遣 |

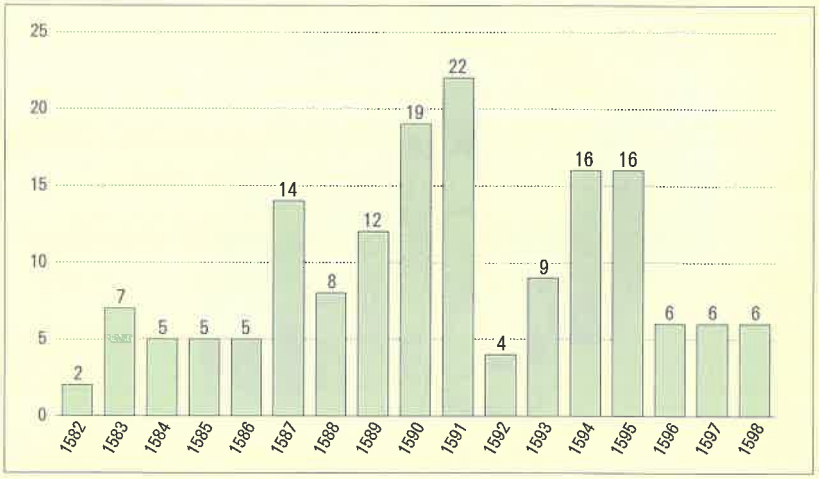



図4　年ごとの検地実施国数

（『山川詳説日本史図録第10版』より）

（1）　表1の**ア**～**キ**のうち、豊臣秀吉の政策として**ふさわしくないもの**をすべて記号で答えなさい。

（2）　1591年にもっとも多くの検地がおこなわれた理由としてもっともふさわしいものを選び答えなさい。

1　新たな出兵に備えて石高や兵力を調査したかった
2　検地によって大名の軍事力を削(けず)りたかった
3　中国の皇帝の命令で制度を見直した
4　初めて検地を実施した国が多かった

【5】 次の文章を読み、各問に答えなさい。

日本の伝統的な家屋は、屋内に入ると、部屋同士は壁だけでなく（　ア　）によっても仕切られており、これを開け閉めすることで、となり同士の部屋を簡単につなげたり分けたりすることができます。床は板張り、または（　イ　）が敷かれ、いすやテーブルは基本的に使わず、床の上に直接、あるいは（　ウ　）を敷いて座ります。寝る時は、据え付けられたベッドではなく、布団を出して敷き、朝起きたらこれをたたんで片付けます。①食事の時は、明治時代中頃までは、膳という箱型または脚のついた小さな机を一人一人にあてがい、その上に食事を並べていました（図1）。今でも、旅館などで食事や宴会をする際に使われているのを見かけます。明治以降は（　エ　）という円卓を囲むようになりました（図2）。膳は食事が終われば重ねて、（　エ　）は足をたたんで、それぞれ片付けることができます。こうすることで、一つの部屋を「寝室→食事場所→その他の生活の場」と簡単に切り替えることができますし、また上に述べたように、部屋の広さも自在に変えられます。つまり、日本の家における部屋の利用とつくりは、一つの部屋を日常的にいろいろな用途で使えるようにしてあるところに、その特徴があるといえます。この点が、用途ごとに専用の部屋を設けて家具を据え付けることが多い、欧米の部屋と大きく異なるところです。

戦後は、こうした部屋のつくりが変わって来て、欧米と同じように、食事場所にはテーブルといすが、寝室にはベッドが据え付けられることが多くなりました。（　ア　）も新しい家ではあまり見かけなくなり、部屋同士は壁によって完全に仕切られています。今では当たり前の子ども部屋も、欧米にならって戦後に一般化したものです。こうして日本の家における部屋は、欧米と同様に専用化が進むと同時に、以前と比べて家庭内の（　A　）が尊重されるつくりになってきています。一方、欧米にはない（　B　）という日本の習慣が、今なおほとんど全ての家で続いており、これに合わせて床のつくり自体は大きく変わっていません。



図1　（生成AIにより作成）



図2　（生成AIにより作成）

問1　（　ア　）～（　エ　）に当てはまるものを次の中から選びなさい。

1　ざぶとん　　2　じゅうたん　　3　障子　　4　畳　　5　ちゃぶ台　　6　柱　　7　ふすま

問2　下線部①について、食事の際、床に座って膳を用いたことから、日本では食事の仕方において、欧米とは異なるマナーが生まれました。それはどのようなことですか。**15字以内**で答えなさい。

問3　（　A　）に入る言葉としてふさわしいものを**カタカナ6文字**で答えなさい。

問4　（　B　）にあてはまる習慣を、**15字以内**で答えなさい。

2026年度

# 慶應義塾中等部

# 社会解答用紙

氏　名

社 02　受験番号 1 0 0 3 7

〔注意事項〕

1. 氏名を書くらんは**1か所**、受験番号を書くらんは**2か所**あります。
2. 氏名・受験番号・解答らん以外のところには何も書かないこと。
3. 左側の解答は、**すべて番号で**答えなさい。
   □ の中に数字を1字ずつ記入しなさい。
4. 数字はまぎらわしくないように、はっきりと書きなさい。
   下のらんの数字を参考にして書きなさい。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

受験番号

【1】

| 問1 | | | 問2 | 問3 |
|---|---|---|---|---|
| 裁判所 | 博物館 | 発電所 | | |
| | | | | |

記入しないこと！

【2】

| 問1 | 問2 | 問3 |
|---|---|---|
| | | |

記入しないこと！

【3】

| 問1 | 問2 | 問3 | 問4 | 問5 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

記入しないこと！

【4】

| 問1 | | | | 問2 | | 問3 | 問4 | 問5 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) | (A) | (B) | | | |
| | | | | 右らん | 右らん | 右らん | 右らん | 右らん |

一

| 問6 | 問7 | | 問8 | | | 問9 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | あ | い | ア | イ | ウ | (1) | (2) |
| | | | | | | 右らん | |

記入しないこと！

【5】

| 問1 | | | | 問2 | 問3 | 問4 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) | | | |
| | | | | 右らん | 右らん | 右らん |

記入しないこと！

【4】

| 問2 (A) | 問2 (B) |
|---|---|
| | |

問3　20

問4

問5　米

問9 (1)

【5】

問2　15

問3

問4　15